



阪神医療生協

NEWS

VOL.235
2023.10

発行

阪神医療生活協同組合

理事長：中村大蔵

兵庫県尼崎市小中島2-8-8

TEL 06-6494-8394

FAX 06-6494-8395

メール：info@hansiniseikyoo.or.jp

ホームページ：hansiniseikyoo.or.jp

組合員数：14,782人

出資金：254,883,000円

1人平均出資金：17,242円

(2023年8月31日現在)

健康まつり大成功!



次は 生協強化月間 9/25～11/25

「これからも地域に阪神医療生協があって良かった」をめざして
加入・増資にご協力をお願いします!

写真提供：医療福祉生協の情報誌 comcom

INDEX

【2面】

・“つながり”っていいね

【3面】

・免疫力を高める方法

・オーラルフレイルとは？

【4面】

・にじの家ボランティアの再開

【5面】

・誰にでも優しい診療所作り

・「里親」という一つの家族の形

【6・7面】

・協同・協働で成し遂げた健康まつり

【8・9面】

・健康まつりに取り組んだ感想

【10面】

・支部からのお便り

【11面】

・クイズ／読者の声

【12面】

・簡単レシピ

・ゆめパのじかん 映画会

・お知らせ

こううん
行雲 流水



「余暇に工作」

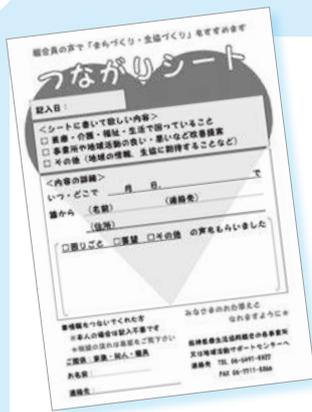
夏休みの工作、何がいい？とネット検索したらセンサリーボトルという物がヒット。センサリーとは「知覚・感覚」という意味で、センサリーボトルは五感に刺激を与え感覚や知覚が育つ優れモノらしい。ちょっと検索するだけでたくさん情報が知れる便利な時代だな。

暑い。ずっと海で泳いでいたいけどそんなわけに

もいかず。ほな、海をイメージしたボトルを作ろ！
貝や砂と色水を入れて夏の海の完成！キレイ…センサリーボトルで少し暑さが紛れ気分もリフレッシュできた。

【園田支部 阪本 直】





「つながりって、いいね」

つながりシートって何？

…組合員さんの生活の困りごとをはじめ、事業や地域活動への意見や提案、生協への期待など組合員の声を広く集めるシートです。それを元に解決や改善、発展をめざす取り組みをすすめます。

つながりシートの事例を紹介します！

① 自宅近くの第一診療所にかかりつけ医をかえました

提出者: 常光寺支部 支部委員

内容: おしゃべり喫茶に来られた方が「高齢になり、バスでの通院が大変になってきた」と話されたので、組合員だから第一診療所に通ってはどうかと勧め、受付と一緒に行きました。職員さんが「紹介状をもらいにくかったらお薬手帳だけでも大丈夫ですよ」と声をかけてくれ、後日お薬手帳をもって受診されました。通院が大変だろうからと、2週間に1回の処方から1カ月処方へ。「先生、看護師、受付の方の対応も親切で、病院を変えてよかった」と話をされていました。

シート提出者より

長期間、通っている病院を変えるのは勇気がある。その上、病院を変わりたいと言うのにも申し訳ない気持ちが強く言いづらい。そんな中で「紹介状があれば良いが、なければお薬手帳でもいいですよ」という今回の声掛けは患者さんにとっては親切で、かかりやすさの一つとなりました。

② やさしい診療所づくり

提出者: 利用者の介助者

内容: 小中島診療所で知的障がい者の方が視力検査を受ける際、円が切れている方向を言葉で表現できず、Cの形をしているので「シー」と答え続けました。そこで検査を担当した職員の方が機転を利かせてくれ、Cを描いた紙を手渡し、その形を動かし合わせることで無事視力検査を行うことができました。

シート提出者より

あきらめず、その方がわかりやすいように工夫をして検査をしてくれたことが嬉しかったです。

③ 休止サークルの再開

提出者: 長洲支部 組合員

内容: 新型コロナウイルスの感染対策として別館使用ができなくなり、そこで活動していた長洲支部と常光寺支部、合同の卓球サークルが休止になりました。メンバーは各々別の場所で卓球をすることになりバラバラに交流もなくなっていったことから、再開を望むつながりシートが提出されました。支部委員会で相談、9/11に別館の片づけを地域組合員10名、職員3名で行い4年間休止していた卓球サークルが9/13より再開することができました。

卓球サークルからの感想

もう再開はできないかとあきらめていましたが、再開にむけて検討、片づけをしてくれると聞き嬉しくてメンバーに声掛け、別館の片づけで久しぶりに集まる事ができました。サークルが再開することで健康づくり、生きがいができ寿命が伸びそうです。

今日からできる！



阪神医師協診療所
管理栄養士 堀 望

免疫力を高める方法

～粘膜を保護・修復する～

目・鼻・口・喉・食道・消化器官など、器官の内側の表面にある膜のことを『粘膜』と呼びます。常に粘液を分泌することで、ウイルスやほこり・花粉などの異物から身体を守り、私たちの健康を陰で支えてくれている存在です。身体の粘膜が弱くなると鼻水、口内炎・口角炎、喉痛・腹痛・下痢などの症状が出やすく、アレルギー性鼻炎・花粉症の症状が悪化しやすくなります。どれも命に係わるほどのものではありませんが、体調が優れないとなかなか日常生活を楽しめないものです。そのためには免疫の最前線で活躍する鼻や腸の粘膜や細胞を活性化させること、細胞壁を厚くすることはアレルギーの原因をブロックすることに繋がります。



腸内環境を整える

おすすめ食材 BEST3



キャベツ



温めた牛乳



めかぶ

そのほかにも

納豆、里芋、ヨーグルト、オクラ、山芋、じゃが芋、なめこ、卵、大根おろし、しそ、キウイ、パイン、もずく、人参など

※おすすめ食材を使ったレシピ(12面)もご活用下さい。

連載③フレイル予防

オーラルフレイルとは？

阪神医師協診療所 訪問リハビリ
吉川 由佑子

最近、固いものを食べなくなった、むせやすくなった。そんなことはありませんか？ずっと健康で長生きしたいと思ってる方は多いと思います。そのような方はオーラルフレイルを意識してみてください。英語でオーラルは口腔、フレイルは虚弱という意味で、オーラルフレイルとは口腔機能の衰えが全身の老化につながる、という考え方です。

お口の健康は身体的、精神的、社会的な健康と大きな関わりを持っているのです。口腔機能を維持して健康な毎日を！

かむ力を元気に！

ちみちみ体操

首回しストレッチ

首を左右に回す

首を左右に3回ずつ回す。大きくゆっくり行って。



(無理のない範囲で行いましょう)

かみかみ体操

口の上下左右をふくらませる

口を閉じて、口の上・下・右・左に空気を入れて順番にふくらませる。すばやく10回ずつふくらませて。



ウ〜イ〜体操

ウ〜イ〜と言いながら足踏み

「ウ〜イ〜」と言いながら、リズムカルに足踏みする。4回くり返す。



※日本歯科医師会 HP 引用

にじの家ボランティアの再開

夏祭りで組合員さん大活躍



にじの家 谷相 和代

新型コロナが5類に移行したが、なかなか以前の活気を取り戻すことが出来ず悩んでいる時、利用者様や職員から「前は組合員さんも来てくれて賑やかだったよね」の言葉でみんなと夏祭りをしたい！と思い、支部委員会でにじの家ボランティア再開の相談をしました。その後ボランティア会議を3回開催しました。昼食のお弁当作りでは、管理栄養士の堀さんからアドバイスをもらい、試食会も行いました。最終の会議では段取りを決める組合員さんたちの手際よさに圧倒され、私はただ感心していただけでした。

夏祭り当日、手作りのお弁当は普段あまり食べない方も完食されるほど好評でした。午後からの縁日では、「私は、やらない」という利用者様にも組合員の片山さんが声をかけて下さったことで縁日に参加され、笑顔が見られました。みんなで一緒に楽しむことが出来て本当に良かったと思いました。

終了後、組合員さんも同じように大変だったのに「お疲れ様、大変やったね、疲れたやろー」とお声を掛けていただき、どんな時でも相手を労う対応をする大切さも学ばせていただきました。組合員さんなくしてはこの夏祭りの成功はありませんでした。協同で作り上げたからこそ、皆様に楽しんでいただき、事故もなく無事終わったのだと思います。今後も【協同】を大切に、みんなで一緒に作り上げるデイサービスになれるよう、取り組んでいきたいと思ひます。



各グループ活動も続々と再開・新設

コロナが5類感染症に移行し、各支部での食事会、わかちゃん会、卓球サークルなど様々な活動が再開しています。

新設として、にじいろ YOGA、なないろ園田、健康マーじゃん、発達障がい児童を支援する子どもや親の集まりなども開始されました。

組合員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



誰にでも優しい診療所づくり



環境人権委員会 西出 瞳



阪神医療生協がどんな人でも利用しやすい、優しい診療所となることを目指して、6/1、6/9の2日間、環境人権委員会主催で法人内の視察を実施しました。今回は、実際に障がいをお持ちの方や重度障がい者の支援をしている社会福祉法人みんなの労働文化センターとNPO 法人月と風の2事業所に協力をいただき、現状の問題点を洗い出しました。

当日、電動車いすを使用されている当事者の方と重度支援の受診同行を担当されている介護士の方と一緒に回りました。玄関、受付、待合室、トイレ、診察室などそれぞれ動作を確認しながら見て回る中で、私たちが気にならないような僅かな段差であっても、予期せぬ振動で筋肉が緊張し震えてしまうこと、トイレ内の荷物を置くスペースが車いすをお使いの方には動線の邪魔になって使いづらいことなど、私たちが気付かない問題点があることがわかりました。また介護士の方からは、「診療所からの配慮は助かるが、それが過度になること、特別扱いに見えると恐縮してしまう。」という話を聞き、配慮のバランスの必要性を感じました。今回の学びを活かし、今後も継続してどんな人でも安心して利用できる診療所づくりをすすめます。

「里親」という一つの家族の形



児童家庭支援センターキャンディ 関野 博子

毎年10月は里親月間です。みなさん、里親って知っていますか？

子どもが健やかに成長していくには、家庭での暮らしや経験がとても重要です。しかし、さまざまな事情で自分の家族と暮らすことができず、社会的な養護を必要としている子どもが、日本全国に約42,000人、兵庫県内には約1,200人います。そのうち8割以上が乳児院や児童養護施設で生活を送っており、里親等の家庭で暮らす子どもは多くはありません。このような子どもたちが家庭という居場所で過ごし、信頼できる特定の大人と愛着関係を築きながら成長できるよう、より多くの里親等が必要とされていますが、現状はまだまだ足りていません。

里親は実子がいてもなれますし、里親となるご家庭の事情に合わせて、短期で里子を受け入れることもできます。まずは、里親について知って頂けたらと思います。里親制度説明会がありますので、関心のある方はぜひお越しください。里親体験談や制度説明などがあります。

●11月1日(水) 13時半～15時
大庄北生涯学習プラザ

●11月2日(木) 10時～11時半
園田東生涯学習プラザ

申
込

尼崎市子どもの育ち支援センター児童相談所設置準備担当
(06-6423-7008) までお電話で申し込みください。

(主催：尼崎こども家庭センター・阪神南地区里親会・尼崎市)

申込期限 10月25日



協同・協働で成し遂げた健康まつり



8月6日(日)小田南生涯学習プラザで行われた「健康まつり」に来場者目標1000人を上回る1200人が来場され、子どもから高齢者まで様々な世代の方々が参加されました。

わくわく健康まつりミーティング

組合員が主人公になる健康まつりにしたいという思いから、理事の上田実行委員長を中心に全支部合同の実行委員会を3月から毎月1回、計6回会議を重ねました。

まずは、普段より健康づくりを行っている私たちの健康の秘訣をグループワークで出し合いました。92個の健康の秘訣が出され、どんな取り組みによって秘訣を伝えるかを話し合い、百歳体操やパプリカ体操、小物づくりや調理実習など各支部2ブースずつの担当を決めました。各支部でブースの詳細を決め、全体共有しながら進めました。全体ミーティングは職員も含めて毎回40名を超える参加者で行われました。

地域との協働

地域まるごと健康づくりを進めるために、今回尼崎市小田地域課と共催をしました。地域の協働先を地域課と相談、尼崎小田高校、尼崎工業高校、飲食店などつながることができ、また理事を通して尼崎双星高校、社会福祉法人さくらんぼ、組合員の声から関西よつ葉連絡会など他団体にも声をかけ健康まつりを行うことになりました。地域課と共催することで町会など地域に広く今回の取り組みを宣伝することができ、阪神医療生協を地域に広く知ってもらうきっかけとなりました。

職員との協同

“協同があるからこそ事業の品質があがり、阪神医療生協の価値が高まる”と協同の場づくり活動を進めてきました。しかしコロナ禍もあり、事業所ボランティアや飲食を伴う活動の休止などによって、職員と地域組合員の協同の場が減っていきました。

当日は地域組合員110名と職員147名が運営に携わり、協同を実感する場となりました。

参加者の感想

普段、患者としてしか接していなかった組合員の普段の様子を知ることができた



他愛のない話をする中で距離が近づいた。



元気に活動されている地域組合員の様子をみて、阪神医療生協の未来は明るいと感じた。



など職員からは、協同を体験して良かったという声が多く寄せられました。

これだけ多くの職員が参加してくれて驚いた。



今まで話をしたことがなかった職員さんと気さくに話すことができ、これからも声をかけていきたい。



相談したり、協力して健康まつりをする事で職員がいたからこそ出来た健康まつりだと感じた。



など地域組合員からも感想が出されました。

当日の様子

開催時間の10時から館内は多くの人であふれかえっていました。予測を超える来場者の対応に受付、健康チェックと混雑していましたが、活気にあふれていました。各支部の担当ブースにも子どもから大人まで多くの方が参加され、その中で地域組合員がいきいきと動いている様子、笑顔が印象的でした。

初めての取り組みで課題もありましたが、参加された方が「大変だったけど、楽しかった」「組合員の普段の活動の発表の場になった」など、当初の目標であった“組合員が主人公の健康まつり”とすることができました。



これからも“組合員で良かった、尼崎に阪神医療生協があつて良かった”を実感できる取り組みを協同・協働の力ですすめていきましょう!

健康まつりに取り組んだ感想



常光寺支部 山下 光晴

地域まるごと健康づくり「健康」をテーマに常光寺支部として、おしゃべり喫茶(ドリンク提供)、ゲームコーナー(ポッチャ、ペットボトルボーリング、ダーツ、福笑い、風船バレー)を担当しました。喫茶では、高齢の皆さん必死で接待され、心強さも感じました。ゲームコーナーも老若男女組合員、職員協同で体を動かし歓声と良い汗を流されていました。今回、地域の大勢の皆さんと交流出来た事有意義だったと思います。

高校生の工作、スマホ教室、健康チェック、健康講座、いきいき百歳体操、キッズダンス、気功、合唱、小物づくり、プラネタリウムなど、参加された方の評判は良かったと聞いています。



小中島支部 胡摩田 睦子

健康まつりの最後のイベント盆踊り。用意したテープがホールの機器に合わず、急遽スマホとマイクで始まるまで時間がかかりお待たせしましたが、老若男女入り乱れる大勢の皆さんの参加で、踊りの輪が大きな2重になりました。参加された皆さん、踊り大変お上手でしたが、翌日に足は大丈夫でしたか?ご協力有り難うございました。



小中島支部 山崎 洋子

「足が悪いから普通のヨガができなくて…」というある組合員さんの声から、「そういう方でもできるヨガはないかな?」と考えてたところ、潮江で活動されている宮川ゆかり先生に友人を通して出逢い、「椅子ヨガ」をすることに。当日は定員を超える40名の方が参加してくださり、実行委員もしっかり体験して楽しむことができました。楽しかっただけでなく、素敵な先生との出逢いがあったこと、また準備を進める中で実行委員の新たな一面が発見できたことがとても嬉しかったです。



長洲支部 吉田 洋子

初めての健康まつり、3月から月に一回の委員会の会合でそれぞれの支部が何をするかの企画から始まりました。5回目の7月の会合でだいたいの事が決まり、8月6日の本番を待つばかりです。

連日の猛暑と初めての経験でうまくできるか不安もありましたが、10時になると思っていた以上の大勢の方々が参加して下さいました。飲み物のブースはすぐ行列ができていました。私達長洲支部は、2階で脳トレを、3階で小物作りの担当です。「かわいい小物作り」としてビーズ等を使ったキーホルダーのお店をオープン、11時からでしたが10時すぎには何人もの方が訪ねて下さり待ってもらいました。小さい子どもさん達の参加も多く、こちらも大いに楽しませてもらいました。

お昼まであっという間に過ぎ、お昼は出店を楽しみにして行っただけですがほとんど売切れ状態で、冷凍パンが手に入りすぎて午後1時から、午前中にも増して多くの方々が参加して下さい、職員の方にお手伝いをいただいて何とかまわりました。ありがたかったです。時間もあっという間に過ぎた感じでした。2時から1階の案内係で、出店のまわりの飲食スペースのゴミを片付けたり健康チェックのブースが少し空いていたのでチェックを受けたり、子ども達のコーナー（輪投げやあやとり等）を見て楽しみました。3時前から抽選も始まり結構忙しく後片付けをしたり、右往左往した場面もありましたが、始まる前の不安より動きだして忙しくて、いろいろな方とお話もできて楽しく過ごすことができました。



わかくさ支部 福家 和子

地球が沸騰しているとか言われている今年の夏、3月からミーティングを重ねて少しずつ形にしてきた小物の販売と百歳体操のブース担当がわかくさ支部に決まりました。

一つ学んだことはどんなトラブルが起こりうるかを考えて準備しておく事が大切だと教えていただきました。そして準備をしている事で余裕が出来、何事にも臨機応変に対応が出来た事でした。

お手伝いして下さいました皆さん、ありがとうございました。



わかくさ支部 中川 喜美子

阪神医療生協の総がかりで、初めての健康まつり（参加目標1,000人をめざして）の取り組みを成功させようと力を合わせて頑張りました。

手作り小物販売も一からいろいろ教わったり、地域グループで作ってもらったりと大変でした。お手伝いして下さい、おかげ様で仕上がり数も揃って販売出来ました。皆さん、有難うございました。そしてお疲れ様でした！



支部からのお便り



子どもイベントを開催して

園田支部 河合 恵子

8月19日園田東生涯学習プラザにて園田地域課と共催し、園田支部主催の子どもイベントを開催しました。きっかけは夏休みに地域子どもたちと楽しい時間を過ごしたい。でも以前のように丸橋公園で夏祭りを開催するのは難しい。そこで、支部委員、総代による実行委員会を結成し、企画・運営を行いました。

当日は廃材を活用しての貯金箱づくりやスライムづくり、地域で育てている夏野菜を使っのクッキング、手形アートを実施。職員もバルーンアートで子どもたちの心を掴みました。

子どもたちがキラキラした目で楽しんでいたのはもちろん、組合員も同じように遊び、笑い、楽しい時間を過ごしました。



親子納涼会を初めて開催しました

善法寺支部 楠元 きみゑ

夏の新しいイベント“親子納涼会”と銘うって7月31日に「かき氷&スーパーボールすくい」をしました。午後4時から6時まで果たして集まってくれるのか？善法寺公園で準備をして参加者を待ちました。時間前になると子どもたちが集まってきました。急遽受付を作り参加者名簿に記入してもらうことに。夏休みとはいえ、月曜日なので親御さんの参加は？と心配しましたがお父さんと参加する方も多くいました。



スーパーボールすくいは3個以上すくえた子には3個、それ以下の子には1個、かき氷も50円で子どもが楽しめるようにしました。かき氷はイチゴ・ブルーハワイが人気で「抹茶も美味しいよ」と呼び込みをすると抹茶も売れ出し大忙しに。スーパーボールすくいも人だかりでいっぱい3歳くらいの子が真剣な顔をしてポイがやぶれても頑張っているのが印象的でした。スーパーボールすくいのチャンピオンは善法寺町にお住まいの子で72個すくっていました。ミルクせんべいのお店を子ネットの西島さんがしてくれこちらも人気でした。すべてのお店は5時20分には売り切れ、子どもたちは公園で残りの時間を遊んですごしていました。

初めてのことで「集まってくれるか」心配しましたが無用でした。名前を書いてくださった参加者は子ども56人、親御さん13人、他にも名前を書いていない人もたくさん参加してくれました。善法寺以外にも額田、小中島、若王寺、下坂部、東園田、塚口からお友達を誘って参加してくれていました。

お手伝いいただいた支部委員さん、町会の方、暑い中ありがとうございました。

クイズに答えてよつば商品を当てよう!

ナンプレ

- タテ9列どの行にも1~9の数字が1個ずつ入る。
- ヨコ9列どの列にも1~9の数字が1個ずつ入る。
- 3×3のブロックにも1~9の数字が1個ずつ入る。
- どの数字もタテとヨコで重ならない。

			3			9		
			7	8	1			
		5		9		8		4
9	5			7			8	
	4	3	5	A	2	7	9	
	1			4		B	3	2
3		9		6		1		
			1	2	9			
		4			5			C

A B Cに入る数字の合計を答えて下さい。

A + B + C = **答え** ①

計算式アナグラム

すべての文字をかな文字にし、文字を足したり引いたりしながら計算式を解いてください。最後に残った文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

ヒント：おなじみの身体の部位

②玉子 + 間合 - 真鯉

=

③旅 + 波 + 愉快 - 痛み

=

④昼 + 寺 + 可能 - 受かる

=

⑤虎 + 釘 + 配布 - 意図

=

どちらかを正解者された方
5名に抽選で

よつばのかけるポン酢
プレゼント!

当選された方には、ご連絡の上、最寄りの事業所で商品をお渡しいたします。

よつ葉とチョコレート
の共同開発商品。本醸造うす
口醤油に、ゆず果汁
を使った、かけ
専門のゆず醤油。

ア：小麦・大豆

チョコレート

620

よつ葉のかけるポン酢

400ml



締切 / 2023年10月31日

以下の内容を明記の上、支部または事業所にお届けください。FAX・郵送でも可。
(こちらの用紙にも直接書き込みしていただけます。)

- 名前
- 住所
- 電話番号
- クイズの答え ①
- ② ③
- ④ ⑤
- ニュースの感想、生協への要望など

234号の答えと当選者

④	9	2	7	3	6	8	1	5
6	5	1	2	8	4	7	9	3
7	3	8	9	5	1	4	2	6
9	1	4	3	6	5	2	7	8
8	7	5	4	⑨	2	3	6	1
2	6	3	1	7	8	5	4	9
3	2	7	5	1	9	6	8	④
5	8	9	6	4	7	1	3	2
1	4	6	8	2	3	9	5	7

A 4 + B 9 + C 4

= **答え** ① 17

②	ダイエット	③	マッサージ
④	プレゼント	⑤	リクルート

クイズ応募総数は18人、正解は18人です。当選者5名は、

大島 裕司さん、前田 律男さん、
西脇 衣津実さん、川邊 トシ子さん、
下地 悦子さんです。

234号に読者から寄せられた声

- 毎日暑い日々が続いており外出はできません。室内でクーラーにあたりながら、クイズに時間をかけて自分なりになんとかできたかな?
- 8月6日の健康まつり楽しかったです。
- 毎回、クイズ・ニュースなど楽しみにしています。ありがとうございます。
- 前回は参加させてもらいました。毎月楽しみにしています。続けてください。

- 毎回クイズが楽しみです。
- 初めて投稿して初めて当選してラッキーでした。ありがとうございました。毎月夫とともにナンプレで脳トレしています。楽しみに、クイズ・ナンプレ挑戦しています。
- ナンプレ来る度に楽しみにしています。鏡面ヒラカナむつかし〜な。

“ゆめパのじかん” 映画会のお知らせ



- 開催日** 10月14日(土)
- 会場①** 9:30~12:00
小田南生涯学習プラザ
ホール
- 会場②** 14:00~16:30
小園小学校 体育館
(靴を入れるビニール袋を
ご持参ください。)
- 参加費** 一世帯500円

この映画は子どもの成長をいろいろな角度から知ることが出来る、気づきを与えてくれる、大人にも見てもらいたい映画です。

カンタンレシピ

キャベツのミルクスープ

作：阪神医生協診療所
管理栄養士 堀 望



●材料(1人分)

- キャベツ…………… 50g
- ウインナー…………… 2本
- 本しめじ…………… 20g
- 水…………… 150ml
- 牛乳…………… 50ml
- コンソメ…………… 小さじ1
- ★塩コショウ…………… 少々

●作り方

- ①キャベツ・ウインナーは5mm幅、しめじは石突きを取り、房を分ける。
- ②鍋に①を入れ火が通ったらコンソメ・牛乳を加える。
- ③5分ほど煮て塩・胡椒で味を調える。

お知らせ

10月20日	14時~15時	リハビリ学習会	医生協診療所 4階
10月29日	10時半~11時半	親子ハロウィン	善法寺公園
10月30日	13時~16時	東洋医学センター1周年 記念イベント	東洋医学センター
11月2-3日	2日 10時~16時 3日 10時~15時	小中島支部 文化祭	きらめきセンター
11月10-11日	10日 10~16時 11日 10~15時	常光寺支部 文化祭	常光寺福祉会館
11月14日	10時~11時半	詐欺から自分・家族を守る	次屋共進会館
11月16-17日	16日 10時~16時 17日 10時~15時半	長洲支部 作品展	医生協診療所 4階
11月17日	8時~8時半	一斉クリーン作戦	各支部・事業所周辺
11月24-25日	24日 10~15時 25日 10~12時	園田支部 作品展	

阪神医療生活
協同組合の
ホームページ
QRコード

HP
見てね!



—— 組合員ご本人の住所、電話番号などの変更がございましたらお近くの事業所までお知らせください。 ——

阪神医療生協の事業所紹介

【第一診療所】 ☎06-6481-5504 尼崎市常光寺1-27-21

- デイケア ☎06-6481-5534
- 阪神第一訪問介護センターさわやか ☎06-6483-6080

【小中島診療所】 ☎06-6491-5138 尼崎市小中島2-8-8

- 訪問リハビリテーション ☎06-6491-8778
- サポートセンターゆんたく (通所介護・高齢者賃貸住宅) ☎06-6491-8030
- 小中島診療所わかさ通所リハビリセンター ☎06-6494-8335

【第三診療所】 ☎06-6492-0122 尼崎市食満7-7-11

- ケアサポートセンター第三 ☎06-6492-2627
- デイサービスセンターゆうゆう ☎06-6492-2235
- ヘルパーステーションほほえみ ☎06-6492-2623
- 訪問看護ステーションふれあい ☎06-6492-2262

【阪神医生協診療所】 ☎06-6488-8648 尼崎市長洲本通1-16-17

- 在宅総合サポートセンター ☎06-7220-3612
- やすらぎ居宅介護支援事業所 ☎06-6488-9060
- デイサービスセンターにじの家 ☎06-6483-5155
- 阪神医生協診療所訪問リハビリテーション ☎06-6481-5545
- やすらぎ訪問看護ステーション ☎06-6481-5541

【東洋医学センター】 尼崎市長洲中通1-1-15

- 阪神漢方クリニック ☎06-6487-2506
- 中医研鍼灸院 ☎06-6488-8149

組合員活動を共に支える地域活動サポートセンター ☎06-6491-8822 FAX:06-7711-8866
尼崎市小中島3-13-16 きらめきセンター2階